



『子育て』の醍醐味は？！



令和7年がスタートして、早1ヵ月が過ぎました。月日の過ぎるのは早いものです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、保護者の皆様にとって、今、一生懸命取り組んでいらっしゃる事が『子育て』だと思います。親の思うようになかなか育ってくれないのが子どもです。私も二人の子を育てましたが、大変でした。

昔の話ですが、上の子が生まれてすぐに母乳を飲んでくれず、心配で助産師さんに相談しました。きっとすごい形相で相談したのでしょう。優しく手当をしてくださり、飲ませ方を教えてくださいました。その時に詩人の浜文子さんの詩集「母の時間（とき）」をいただきました。その中の一節を読んで、涙があふれました。母として自分がどうありたいか肚が据わった瞬間でした。

その後も親としてどうあるべきか悩むたびに様々なメッセージに出会いました。我が子が高学年～中学生の時、思春期で揺らぐ心や態度に悩みました。

同じ浜文子さんの詩集で『子育てに迷ったときの言葉のお守り』（PHP）があります。その中の次の詩が支えとなりました。「ならぬは ならぬ」と教え諭す前に、この気持ちがあるかどうかで我が子への伝わり方が全く違ったのです。わかっていても、感情が先走ってできないときが多々ありましたが・・・



子どもが何か心配なことをしたら、叱りつける前に思ったほうがいい。

「こうしなくては納まらなかった心があった」

「この形で表したい思いがあったのだ」と。

それがわかれば叱らなくて済む。

子どもの問題行動は、そのまま問題提起の姿と思うこと。

寂しさ、悲しさ、切なさ、他にどうして良いか

わからなかった気持ちの納め方。

親はその、子の寂しさ、悲しさの原流に共に遡る（さかのぼる）。

共に遡る間に、共に遡るだけで、

納まっていく子の心がある。

他人（ひと）任せではなく、親だからできること。

親に任せられる天からの依頼。「親の役割」。



子育て真っ只中の十数年間を振りかえってみると、自分自身のものの見方や考え方が大きく広く成長したことを感じます。不寛容の時代と言われる現代において、もしかしたら大切なことなのかもしれません。

親だからこそ経験できることを存分に味わい、一所懸命にその時を過ごすことが、人生を豊かにしていく一助になるのではないかと思います。私たち教員も、日々子どもたちに接しているからこそ、子どもたちに心を寄せ、共に思いを遡って慮り、ものの見方考え方を広げていきたいものです。



2月行事予定



日	曜	学校行事	全校 下校	給食
1	土	読み聞かせ 10:00～ 宇部市児童・生徒書写作品展読み (～3日) 9:00～16:45 ※3日(月)は午前中のみ		
2	日			
3	月	代表委員会※3年参加		○
4	火	仮入学		○
5	水	将棋教室 14:10～	14:10	○
6	木	SC来校 13:00～17:00		○
7	金			○
8	土			
9	日			
10	月			○
11	火	建国記念の日		
12	水	カルタ教室 14:10～	14:10	○
13	木			○
14	金	がんばりカード週間(～20日)		○
15	土	漢字検定 10:00～11:00(受付 9:20～9:40) 藤山小		
16	日			
17	月	クラブ活動(最終)		○
18	火			○
19	水	囲碁教室 14:10～	14:10	○
20	木	教育相談0事業 8:30～12:30 SC来校 8:30～12:30 教育相談0事業 13:15～16:45		○
21	金	参観日(2校時) 10歳のつどい(4年生3校時) 学校運営協議 18:00～19:30		○
22	土			
23	日	天皇誕生日		
24	月	振替休日		
25	火	藤山中体験入学(6年) 14:15～(藤山中)		○
26	水	委員会活動 プラタナス教室 14:10		○
27	木			○
28	金	6年生を送る会		○

3月の主な行事	
3日(月)	卒業式練習開始 代表委員会
4日(火)	あおぞら号来校 6年親子ふれあい活動 (5校時)
5日(水)	将棋教室 14:10～
6日(木)	SC来校 13:00～15:00 いじめ対策会議 15:30～16:30
7日(金)	6年学年末特別時程4校時 13:40下校
10日(月)	卒業式予行 6年学年末特別時程4校時 13:40下校
11日(火)	6年学年末特別時程4校時 13:40下校
12日(水)	学年末特別時程4校時 13:40下校 カルタ教室 13:40～
13日(木)	6年給食終了 卒業式前日準備(5年) 5年以外13:00下校
14日(金)	卒業証書授与式
17日(月)	学年末特別時程4校時 13:40下校
18日(火)	学年末特別時程4校時 13:40下校
19日(水)	修了式 11:15下校 囲碁教室 14:10～
20日(木)	春分の日
21日(金)	学年末休業(～4/7)
28日(金)	離任式

次学年に向けた滑走路

現学年の最終学期となる3学期が始まって早くも一か月近くが経とうとしています。

1年間で最も短い学期。けれども最も大切な学期。

3学期は次の学年に向けた「滑走路」です。飛行機は飛行するために滑走路で最大限スピードを上げます。飛行に向け、着陸時同様に最も神経を使うプロセスだそうです。

子どもたちにとっての3学期も同様です。ここで最大限のスピードを上げられるかどうか。**鍵は、子どもたち自身が次の学年を意識できるかどうか、**です。

学校ではどの学級でも次の学年を意識した指導を行います。ぜひ、ご家庭でも次学年を意識させていただきたいと願います。

